

## 留学報告 ～韓国長期交換留学（釜山・東義大学校）～

掲載日：2007.11.19

東義大学校に長期交換留学中の加藤 元さん

（商学部情報ビジネスコミュニケーション学科）の留学報告です

現在長期交換留学生として韓国釜山の「東義大学校」に留学中の商学部情報ビジネスコミュニケーション学科、加藤 元（かとう・げん）さんの留学報告です。

本学の韓国の海外協定大学である東義大学校とは長年に渡り活発な学生交換・学术交流を行っています。毎年夏休みには本学の韓国短期留学を釜山の東義大学校とソウルで実施する他、中期・長期の留学生交換も毎年欠かさず続いています。現在本学には東義大学校からの2名の長期留学生が在籍しています。

加藤さんの留学報告は、ファイルを開いてご覧ください。



東義大学校の友人とともに  
（左端が加藤さん）



釜山の広理花火大会  
8万発の打ち上げ花火が上がった

### 関連ファイルダウンロード

[加藤 元さんの留学報告](#) ファイルを開いてご覧ください

# 「韓国留学報告」

韓国・釜山・東義大学校交換留学中  
商学部情報ビジネスコミュニケーション学科  
加藤 元



(韓国留学1ヵ月目留学報告)

1日の生活は、朝7時に起床、8時に朝食を食べ、9時に学校内で有料開設されている語学堂に行き韓国語を12時まで勉強し、昼食を食べ学部の授業があれば、授業に行き、授業が無い日は、図書館で6時まで勉強をしています。6時に寮に帰り、夕食を食堂で食べた後は、部屋で自由な時間を過ごし、11時に点呼を受けて一日終了です。

前期は、韓国語がほとんどわからないので、韓国語の授業を2つと、貿易学科の授業を一つ取り、平日午前はずっと語学堂にて韓国語の勉強をしています。

最近、ようやくある程度の会話ができるようになり、町に一人で遊びに行き、歴史資料館等にも足を運んでいます。特に釜山には、日本植民地時代の名残の建物がありとても興味深いです。また、寮のルームメイトとも徐々に会話ができるようになってきました。ルームメイトはまったく日本語ができないので、良き会話の練習相手です。

また、去年、韓国短期留学に行った際にできた友達とも、交流を続け、いろいろなところに遊びに行ったりもしています。

韓国に来てから時間の流れがとても速くて、戸惑うこともあります、日々精進して頑張っています。



東義大学校の友人たちと（左端が加藤くん）



韓国の歴史も勉強してます

(韓国留学2ヵ月目留学報告)

こちらに来て、生活もずいぶん慣れ、どうにか最低限日常会話も出来るようになり、一人で町を歩いても不安になることは少なくなりました。

10月は釜山のイベントが多い月で、世界の映画が集まる釜山国際映画祭や韓国では最大規模の広安理花火大会があり、友達と見に行きました。洋画を韓国語の字幕で見ましたが、やはり分からない単語は多かったのですが、映画としては大体理解できたのでよかったです。花火大会も、自分が見た中では最高の8万発という規模の大きな花火大会で、大変良い思い出になりました。



広安理花火大会



釜山の美しいビーチ

勉強のほうは、10月は通っていた語学堂が休みだったので、自分で図書館で学習をし、学校の授業に出る日々です。中間試験もありましたが、やはり専門科目の貿易保険論は分からない問題が大変多かったです。

韓国の大学は試験1週間前になると学校の図書館を24時間開放し、学生も自主的に朝まで学習する生徒もいるので、大変感心しています。



## 留学報告 ～アメリカ中期交換留学（ミシガン州・マドンナ大学）～

掲載日：2007.11.21

Madonna University（マドンナ大学）に交換留学中の  
外国語学部国際文化協力学科 泊 真央さんの留学報告です

アメリカ・ミシガン州の大都市デトロイトの郊外、緑豊かなリボニアにある本学の協定大学「マドンナ大学」は、Madonna（日本語では「聖母」）の名を冠した厳格なキリスト教主義大学です。同じくキリスト教主義大学の本学とは長い交流の歴史があり、学生交換も活発に行われています。

マドンナ大学に交換留学中の外国語学部国際文化協力学科、泊 真央（とまり・まお）さんの留学報告を紹介します。ファイルを開いてご覧ください。



ハロウィン・パーティーで友人たちと  
（最前列左から2人目が泊さん）



Madonna of the Pomegranate  
c. 1487 「ザクロの聖母」  
(Galleria degli Uffizi, Florence)



ハロウィンのかぼちゃも  
彫りました

## 関連ファイルダウンロード

[泊 真央さんの留学報告](#) ファイルを開いてご覧ください

## 「アメリカ留学報告」



ミシガン州 Madonna University 留学中  
外国語学部 国際文化協力学科  
泊 真央

先月に引き続き今月の内容を一言で表すなら「理解」です。来米から一ヶ月も経ち身の回りの生活リズムが整い、また自分自身の現状についても分かってきました。

私が取っている ESL クラスは 4 段階レベルの 2 と 3 を 2 つずつ。授業は難しくついていけない・・・ということは無いのですが。自分の英語の基礎の緩さが目立ち中学生レベルの問題でもあやふやな部分が意外とあるということに気づきました。授業では毎週何らかの形で英作文を書きます。繰り返し書き直していくたびにより自然な文章が出来上がっていくのは目に見える成長と言えるもので自分でもとても面白いです。

また自分の置かれている環境にも冷静に目を向け始めるようになりました。確かに寮の周りには何もなくて不便ですが私たちには助けてくれる友達やホストファミリーがいます。車を持っていない、英語が完璧ではない私たちを助けてくれる人は大勢います。それに確かに近所には何も無いのですが 30 分も歩けばちょっとしたショッピングモールがあります。さらに歩けばまた別のモール、スーパー、今日は大きな本屋さんもを見つけました。天気が良ければ散歩も楽しいです。

そして寮というのはいろんな人に会えるというのは確かですが、部屋から出なければどこにいても同じです。アメリカ人と軽く話すのは簡単ですが親身になるのは難しい・・・本気でそう思い始めました。私には興味があってもそれだけじゃ言葉は通じません。もしかしたら国がどうこうという話ではないのかもしれませんが。思うように気持ちが伝えられないことが多々あります。それでも自分から動き出さなければ何も始まらない。部屋に籠もっているだけでは誰にも触れ合えない。改めて自分で行動することの大切さを考えて今も生活しています。



10 月にあるお祭りといえば「ハロウィン」。月初めから近所の家の庭先にはランタンやお化けの飾りつけがされるようになりました。寮でもパンプキンカービングをしたり仮装のコスチュームを買いに行ったり。日本とは違ってハロウィンが大きな行事として扱われているのがどこへ行ってもわかるようになりました。そして今日は 10 月 31 日ハロウィン当日。私たちも今夜は寮のダイニングルームで行われるパーティに仮装して参加します。

## 留学報告 ～タイ長期交換留学（コンケン大学）～

掲載日：2007.12.21

タイの国立コンケン大学に長期交換留学中の長阪康子さん  
（外国語学部国際文化協力学科）の留学報告です

タイの東北部コンケン県の名門国立大学「コンケン大学（Khon Kaen University）」に長期交換留学生として留学中の外国語学部国際文化協力学科、長阪康子（ながさか・やすこ）さんからの留学報告です。

コンケン大学と本学との交流の歴史は長く、毎年春季のタイ短期留学をコンケン大学で実施しこれまでに多数の留学生を派遣してきたほか、中期・長期の留学生交換も着実に進んできました。現在長期交換留学生として唯一人で留学中の長阪さんのユニークなタイ留学体験記をお読みください。下記ファイル名をクリックするとご覧いただけます。（このページの写真の説明は報告書内にあります。）



## 関連ファイルダウンロード

[長阪康子さん タイ留学報告](#) ファイルを開いてご覧ください

## タイ 留学報告

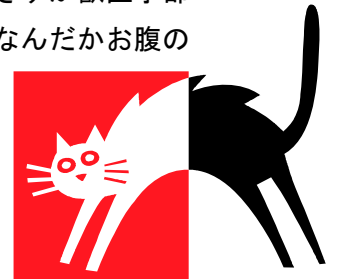


タイ・コンケン大学留学中

外国語学部国際文化協力学科

長 阪 康 子

あれ？もう11月終わりじゃん、っていうぐらい今月は予定がカツ②に入っていて、毎日忙しい日々を送っておりました。月初めのことを思い出すのがツライ…(笑)そしてコンケン、マジ寒いよお。特に朝と夜はやばいよお。そんな中私はお金をケチってタオルケット1枚で頑張っております(笑)どん②健康児になっていくわ、うはは。ああそう②、とうとうルームメイトの子と初対面致しました。獣医学部の3年生のオンって子で、めちえくちや良い子です。私がタイ語そんなに出来ないことを瞬時に理解して、凄い分かりやすいタイ語を使ってくれたり、ゆっくり話してくれたりして、毎日のほほんと一緒に暮らしております。が、姉さん…事件です。11月初め、ルームメイト生活も慣れたぐらいの頃に私が部屋に入るとそこにはニャ〜と猫さんとオンが戯れていました。さすが獣医学部…動物を心から愛しているなあと関心。んが、しかし。その翌日の朝、なんだかお腹の辺りが暖かいなあって思って、ふとお腹を見てみると、なんと昨日の猫さんが私のお腹で爆睡してるじゃあ〜りませんか！？しかもめちえ②気持ちよさそう(笑)あまりに気持ちよさそうなので、起こすの悪いから私も一緒に寝坊。ダメじゃん、私…(笑)



今月から後期の授業が始まり②〜。私が後期履修した授業は聞いてビックリ、卓球&エアロビでございます。この場をお借りして学校、両親、お世話になった先生方に謝りたいと思います…。でも、私にも理由があるので聞いて頂けますでしょうか…(泣)私の留学目的は『タイ語マスター』です。普通の講義を1時間半聞いていることはリスニング力が上がると思いますが。でも卓球やエアロビは友達同士の会話が他の授業より多いので、会話を向上させたい私にとってはかなりプラスなのです！！授業の他にエクステンジを合計5人受け持っています。もちろん全てボランティアです。だから結構私の1週間はカツ②メニューで埋まっております。すべて言い訳に聞こえてしまうかもですが、これが私、長阪康子のタイ留学だということは自信を持って言えます、はい。

去年NGUに留学していたコンケン大学のミスタープリンにタイ語を教えて貰っています。ほとんど日本語で会話しているんですけど、難しい単語の意味をよく聞いています。プリンは見掛けによらずスパルタなので、発音を正しく言えるまで永遠と直してくるので、お蔭様で最近タイ語の発音が前よりよくなって来ている気がします。プリン効果ですね。あ、そう②タイ語検定を受けたんですけど、4級があと3点で落ちてしまいました…ど〜ん；；バンコクまで行ったのに…はへ…。でも自分の弱点とか分析してくれるので結果的にはよかったかなって思っています。私の弱点は『読解力』。あたた…日本語でも弱点じゃん…。今まで単語と文法を中心的に勉強して来ましたが、今度からは長文読解にチャレンジして行こうと思っています。最近タイ語が楽しくて仕方ないです。ぎゃはは。

11月に入って土日はほとんどプチ旅行に行くようにしています。留学生活残り約3ヶ

月、もっと②タイを見たいと思うようになって来ました。最近は現地の人とタイ語で交流することが楽しくて仕方なくて。さっきも言いましたね(笑)この前コンケンから6時間ぐらいバスで行った所にあるスリンという県に行ってきました。スリンの人々は本当に②優しくかったです。なんかもう優しさが身体全体からブハって出てて、もうスリン大好きになって帰って来ました。もちろんコンケンの人も皆ステキですよ。日本にいるときはそこまで旅好きではなかったのですが、タイへ来て旅の楽しさを肌と目でガン②感じております。次はどこの県へ、ぶらり途中下車しようかねえ。

日本人留学生の中で今、就活について色々話が出ています。もう就活情報のサイトに会員登録したとか、もうエントリーはしているとか…。ああ…やばいな、私。なんもやってないじゃ～ん(笑)まず悩んでいるのがタイ語を趣味としていくか、仕事としていくかです。これによって大分職種選びが変わって行きますからね。しかし、タイ語を仕事として誰かに教えられるほどタイ語は習得出来てないのが現実…。となるとやっぱりタイ語は、大好きな映画と一緒に、趣味として考えていった方が無難なのかなあ。タイに来て、私ってやっぱり喋ることと、企画することが大好きだって再確認しました。何か天職ないかなあ。

最後に、先日観光地として有名なスコータイで日本人女性が殺害されるという悲しい事件がタイで起こってしまいました。去年はバンコクでテロがあり、今年は…。こういった事件によって、私の大好きなタイへ来てくれる日本人が少なくなるのがイヤですね。この事件だけで『タイは怖い国』って思われたくないです。日本にいるとき同様、常に自分の周りを意識していれば安全に旅行出来る国です。スコータイで命を落としてしまった女性に心からお悔やみ申し上げます。では、また12月の報告書で会いましょう。



コンケンで外国の文化を紹介するお祭があり、日本代表でコンケン大学の教育学部の日本語学科の学生たちと大舞台上で盆踊りを踊りました。本番1時間前に全部覚えたのでハラハラ・ドキドキでした。



時間があつたので 1人でブラっとアユタヤまで旅行してきたときの写真です。今考えると恐ろしいですね；でも現地でマレーシア人の奥様達と仲良しになりました。メアドも交換して、今もちょく②メールしてます。1人旅の特権ですよ、出会って。出会いに乾杯っ。



タイ語検定をバンコクまで受けに行った日に、たま②バンコクでリンキンパークのLIVEがあつたので即行くことになりました。日本と違いチケットは当日でも普通に買えました。タイ語検定落ちたけど、一生忘れられない思い出が出来ました。バンコクで新しい日本人の友達も出来ました。出会いに再び乾杯っ。



コンケン大学の正門玄関です。左にいらっしゃるのがタイの王様です。この正門から20分ぐらい車で走らないと校舎まで辿りつけません。大学めちゃ②広いです。未だに自転車で全部回りきれっていません。



今私がハマっているタイ料理の『パックスィーユー』です。だいたい25～30パーツです。日本円だと、だいたい90円ぐらいですかね。激安でお腹いっぱいです。きしめんよりも太い麺で中国醤油とその他もろ②で炒めてあります。



11月に行ったスリンの遺跡です。11月の報告書でも書いたようにスリンの人々は本当に優しくかったです。遺跡も素晴らしかったのですが、やっぱり人々の優しさが1番この旅で印象に残っています。機会があったらもう1度行きたいですねえ。